

# 令和5年度における主な取組み

## 健康・生きがい

### ○トップアスリートによる「夢・授業」

オリンピック等の世界大会に出場したトップアスリートや大阪をホームタウンにしている国内トップリーグに所属するアスリートが講師として、大阪市立の小学校を訪問し、講話や実技指導を通じて、子どもたちの「夢」や「目標」を育み、スポーツへの興味関心を高める。

R5年度実績：16種目182校191回（R4:16種目176校186回）

### ○競技力向上事業

市内を拠点に活動する競技団体が実施する選手の養成や、審判員等の人材育成等、競技力向上に資する事業へ補助を行い、競技水準の向上を図る。

R5年度実績：25団体46事業（R4: 26団体53事業）

### ○スポーツ体験プログラムの開催

様々なスポーツ体験プログラムを実施するイベントを開催したり、日頃運動をしていない人でも気軽に始められるイベントを実施することで、スポーツの魅力を市民に発信し、スポーツ参画人口の増加を図る。

R5年度実績：

- ・Do Sports Fes 2023@ヤンマースタジアム長居  
参加者：22種目5,870人（R4:25種目3,612人）
- ・テニスイベント@ITC鞠テニスセンター  
参加者：413人
- ・いのち輝くスポーツプロジェクト（万博機運醸成事業）  
トライアスロンネクスspo・んしばネクspo・なかのしまネクspo  
参加者：計8,033人



いのち輝くスポーツプロジェクト



Do Sports Fes 2023

## スポーツによる 健康・生きがいづくり

### 目標 指標

週に1回以上、運動・スポーツをする成人  
の割合（65%）

	R3	R4	R5	R6
市	54.6%	—	50.6%	45.8%
国	56.4%	52.3%	52.0%	—

市：民間ネット調査

国：「スポーツの実施状況等に関する世論調査」（スポーツ庁）

## 活力

### ○大阪マラソンの開催

R4大会から「びわ湖毎日マラソン」と統合し、オリンピック等の代表選考レースとしての機能を併せ持つ大会として開催し、世界トップレベルの市民マラソンをめざし、大阪の都市魅力を国内外に発信。

R5年度実績：当日出走者：32,407人

海外ランナーエントリー数：6,965人

沿道観衆：約80万人

### ○スポーツ競技大会の開催

国際競技大会などを誘致し、トップアスリートの競技を直接観戦し、スポーツの感動や興奮を体験できる機会を提供する。

R5年度実績：

- ・大阪市長杯2023世界スーパージュニアテニス選手権大会  
(観客数：10,100人)
- ・大阪城トライアスロン大会（当日出走者：722人）
- ・大阪国際女子マラソン・大阪ハーフマラソン  
(エントリー数：女子マラソン405人、ハーフマラソン6,416人  
沿道観衆：約30万人)
- ・社会人野球日本選手権大会（観客数：174,234人）

### ○スポーツ施設の計画的な改修、機能向上

各施設の長寿命化を図るとともに、適時に修繕・更新を行い、計画的な予防保全を行う。

大規模競技施設について、各種国際競技大会の開催に求められる基準に対応できる機能向上を図る。

R5年度実績：長居第2陸上競技場のトラック改修など



第48回社会人野球日本選手権大会  
大阪ガス硬式野球部 優勝報告



大阪マラソン2024

## コミュニティ

### ○スポーツボランティア

市が主催・共催等をするスポーツイベント・競技大会等において、大阪市スポーツボランティア登録者にボランティア活動の機会を提供していく。

R5年度実績：10回 計364人（R4:13回 計503人）

### ○学校体育施設開放事業等

市立の小・中学校、義務教育学校の体育施設を学校教育に支障のない範囲で地域に開放し、継続的なスポーツの機会を提供するとともに地域住民による自主的な活動の推進を図る。

R5年度実績：457校（小学校275校、中学校174校、小中一貫校8校）（R4:391校）

### ○舞洲プロジェクト

本市と舞洲に拠点を置く3つのプロスポーツチーム（大阪エヴェッサ、オリックス・バファローズ、セレッソ大阪）が中心となり、スポーツ振興・スポーツ産業創出をめざした取組を実施する。

R5年度実績：小学生向けスポーツ体験教室

- 小学生向けSDG s ハンドブック作成
- 大学生向けビジネスコンテスト開催

### ○スポーツ応援事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響によりスポーツ観戦から遠ざかっていた市民に対して、大阪市に本拠地を置く8つのスポーツチームと連携し、試合観戦に加え現地でしか体験できないコンテンツを提供することでスポーツ観戦者数の回復を支援する

R5年度実績：13試合 計12,366人（R4:11試合 計4,300人）



舞洲プロジェクト



2023-24  
OSAKA  
SPORTS  
GROOVE  
その応援が  
大阪を  
アツくする。  
サッカーブルーバード

## 人と人がつながる スポーツコミュニティづくり

### 目標 指標

大阪市はスポーツイベントや競技大会が盛  
んだと思う市民の割合（65%）

### 目標 指標

	R3	R4	R5	R6
市	16.8%	44.0%	47.0%	54.8%
国	19.2%	36.0%	32.0%	26.6%

※R4およびR6に設問を変更

地域のつながりにスポーツが役立っていると  
思う市民の割合（50%）

市：民間ネット調査

国：「スポーツの実施状況等に関する世論調査」（スポーツ庁）

※R4およびR6に設問を変更